

# 一般財団法人広島県環境保健協会 (略称:かんほきょう)

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 広島県環境保健協会について

### 【目的】

広島県における環境保健に係るコミュニティの実践活動の支援及び科学的に裏づけられた技術の提供により、県民の健康づくり及び環境への負荷が少ない持続的発展が可能な社会環境づくりに貢献する。

### 【法人の基本理念】

**みんなの生命（いのち）をまもりたい。**

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

# 環保協の組織概要

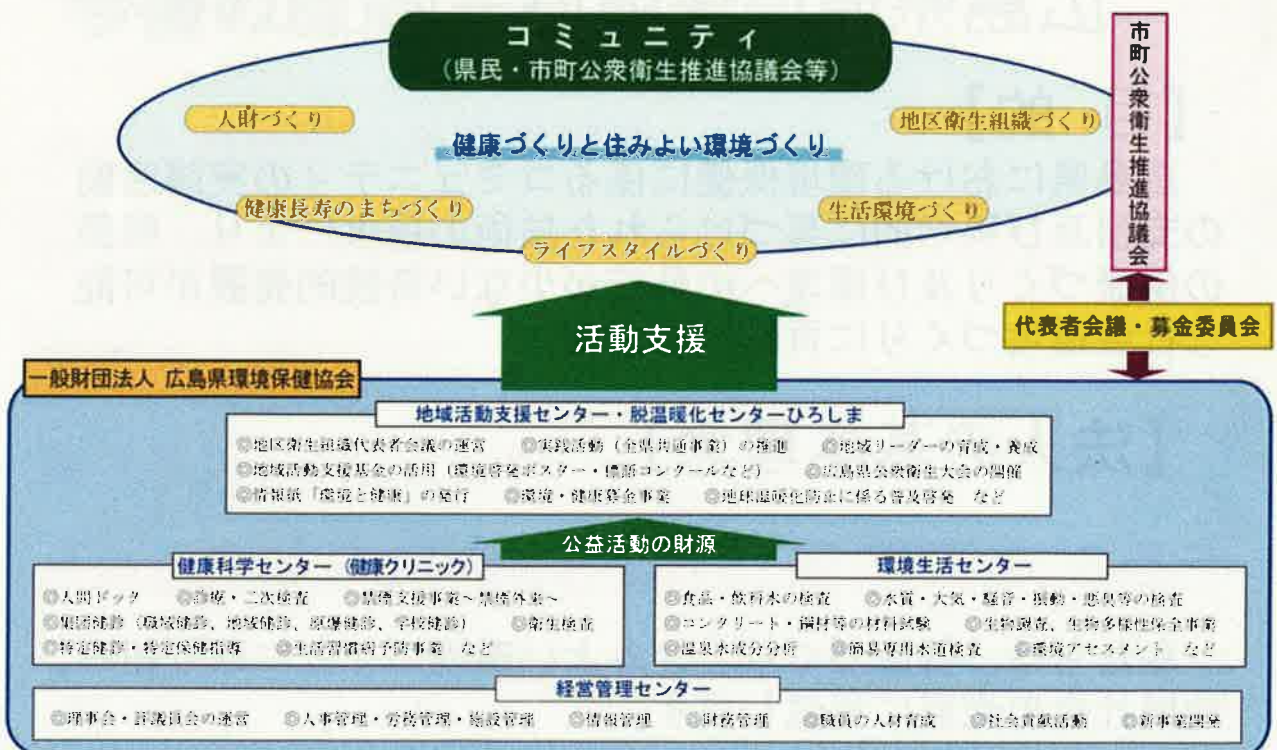
(平成29年4月1日現在)

財団名	一般財団法人 広島県環境保健協会		
設立	昭和32年12月4日 昭和36年10月3日 平成7年3月1日 平成25年4月1日	任意団体として設立 社団法人の設立許可 財団法人の設立許可 一般財団法人へ移行	
理事長	佐藤 均	常務理事	中元 啓三
理事総数	9名	監事総数	2名
評議員総数	15名	事務局職員数	227名
所在地	本 部：広島市中区広瀬北町9番1号		
	吉島分室：広島市中区光南3丁目13番		
	東部支所：福山市山手町5丁目32番26号		

前身は、(社)広島県地区衛生組織連合会として昭和32年に創立

~みんなの生命 (いのち) をまもりたい~

# 環保協の活動概念図



~みんなの生命 (いのち) をまもりたい~

# 活動メニューの歴史

## 昭和20年代 衛生害虫の問題



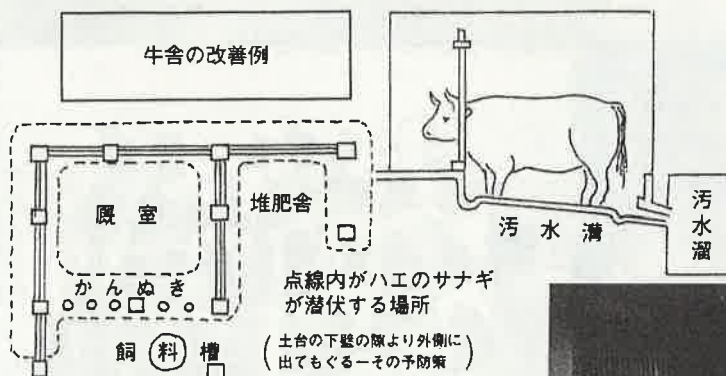
米空軍によるDDT散布



やがて市町村衛生班によって  
手動撒布が行われた

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 昭和26年～ 蚊とハエのいない郷土建設運動



発生源対策  
牛舎の肥溜め等の改善



きれいに整理された納屋

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 昭和30年代 衛生害虫駆除活動

★S31. 4 行政施策で公衛協が誕生

S32. 12 県衛連設立

(地区衛生組織の連合体)

○S34～ 県内いっせいねずみ駆除運動

S38～ 県内いっせいゴキブリ駆除運動

S35～ 健康感謝募金（現 環境・健康募金）

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

### S34～県内いっせいねずみ駆除運動



年間 21万匹 を捕殺

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## S34～ ねずみくじ



	第1回（昭和34年）		第2回（昭和35年）	
特賞	テレビ	1本	テレビか冷蔵庫	1本
一等	電気洗濯機	2本	トランジスタラジオか掃除機	2本
二等	スーパーラジオ	3本	炊飯器	3本
三等	アイロン	7本	アイロン	7本
四等	60W電球	900本	60W電球	1500本

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## S35～健康感謝募金（現 環境・健康募金）開始 地区衛生組織活動の多様化

健康感謝の日、の七日午後二時、広島市内の公衆衛生関係者や白鳥の看護婦さんら約五百人が市中をパレードし、健康感謝を呼びかけた。

広島市役所に市医師会、歯科医師会、薬剤師会、児童福祉会、看護婦会などの衛生関係者が集合、浜田新報地区衛生組織連合会長が「東京オリンピックの開催にあたり広島市からハニ・ガゼ」

「健康感謝の日」の七日午後二時、広島市内の公衆衛生関係者や白鳥の看護婦さんら約五百人が市中をパレードし、健康感謝を呼びかけた。

広島市役所に市医師会、歯科医師会、薬剤師会、児童福祉会、看護婦会などの衛生関係者が集合、浜田新報地区衛生組織連合会長が「東京オリンピックの開催にあたり広島市からハニ・ガゼ」



健康感謝の日のパレード

昭和39（1964）年5月8日山陽新聞の記事

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 昭和40年代～

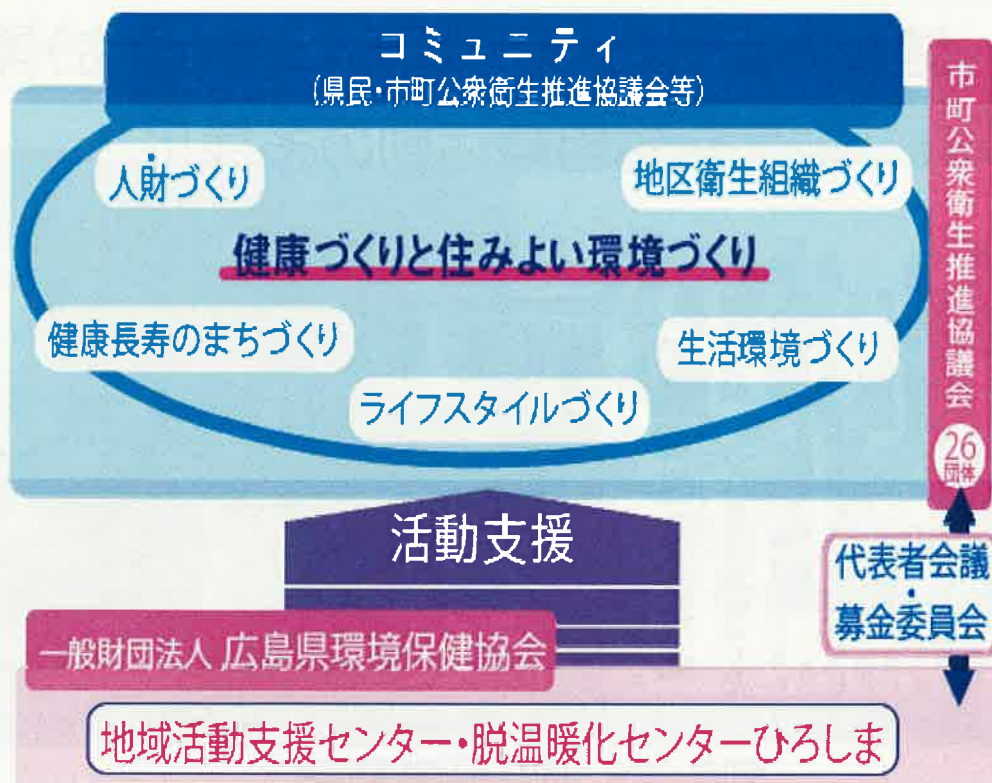
時代に応じた「健康づくり」  
「環境づくり」活動

## 平成～：地球環境問題

- 酸性雨測定運動
- 二酸化炭素排出量削減運動

## 現在：脱温暖化、食など

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～



～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

# 実践活動の推進①

## ①生活空間の美観の確保と快適な環境づくりの推進

【重点メニュー『広島発・瀬戸内海美化大作戦』】

事業に参加した公衛協…… **20公衛協** (26公衛協中)

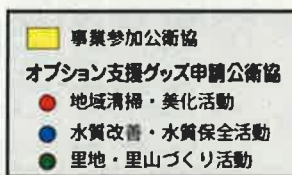
県内で地域美化活動に参加した人数……**121,422人**

県内で実施された事業回数…… **267回**

美化テーマの活動件数	235回
水質テーマの活動件数	30回
里山テーマの活動件数	2回

平成28年度

事業実施公衛協マップ



～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

# 実践活動の推進②

## ②生活習慣の見なおしと実践活動による健康づくりの推進

【重点メニュー  
『1万人の食チェック事業』】

【重点メニュー  
『公衛協発ウォーキング事業』】

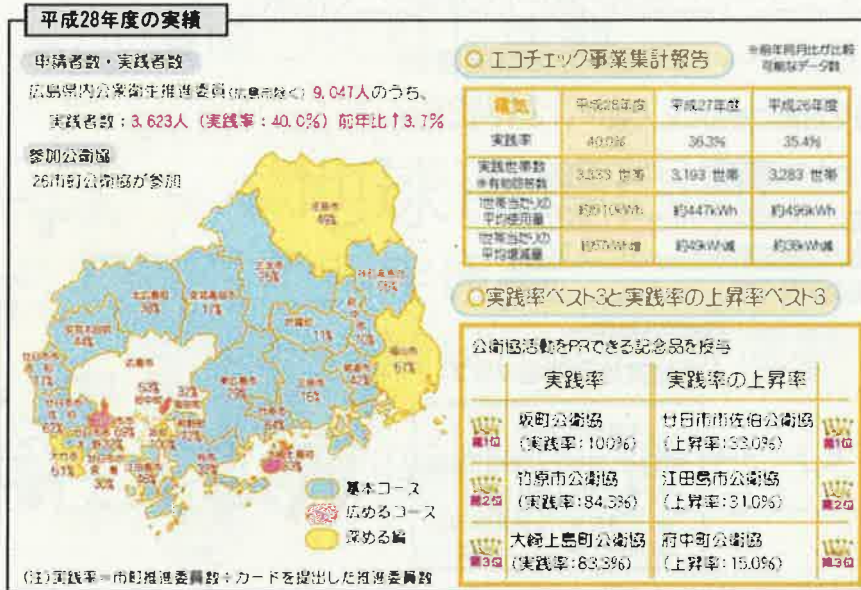


～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 実践活動の推進③

### ③脱温暖化のまちづくり

【重点メニュー『1万人のエコチェック事業』】



～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 実践活動の推進④

### ④ごみ減量に向けた3Rの推進

3Rの実践活動/生ごみ減量運動/分別の徹底、ごみになるものを持ち込まない運動

## 実践活動の推進⑤

### ⑤学社融合による環境と健康の実践活動の推進

子どもとともに取り組む環境啓発事業  
子どもとともに取り組む健康啓発事業



## 健康科学センターの歴史

- ◆ 昭和38年4月、県衛生研究所の一室を借りて衛生検査センターを開設。主に寄生虫卵検査や蟻虫検査を実施
- ◆ 昭和39年、広島大学医学部産婦人科教授室の子宮がん集団検診細胞診検査を実施
- ◆ 昭和41年4月、医療法による診療所の開設許可。原爆被爆者健診など、各種の集団検診実施機関になる。

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 健康科学センターの歴史

- ◆ 昭和53年、人間ドックを開設。初年度は212人の利用であったが年々受診者が増加し、平成6年度には1万人を突破した。
- ◆ 昭和57年、老人保健法が制定され58年2月施行となり老人健診を開始した。
- ◆ 平成26年、健康クリニックで「漢方外来」を開設
- ◆ 平成28年、女性スタッフのみによるレディースドックを開設

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 健康科学センターの業務

### ◆ 人間ドック

健康科学センター事業収入の4割を占める主要事業であり年間1.3万人を超える受診者に利用していただいている。

### ◆ 産業保健

人間ドックと並ぶ主要事業であり、年間4万人の職場巡回健診を実施している。

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 健康科学センターの業務

### ◆ その他の事業

（健康科学センター事業収入の2割）

診 療

健康増進

衛生検査

学校保健

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 環境生活センターの歴史

- ◆ 昭和42年、カキの食中毒の防止を目的に基準が強化され、衛生検査センターで食品検査を開始
- ◆ 昭和45年、急速な地域開発に伴う自然破壊や重化学工業の進出に伴い公害原因物質の分析調査に取り組むため「公害研究センター」を開設
- ◆ 開発事業に伴う環境影響の事前評価制度が導入され、これに対応したアセスメント部門を設置
- ◆ 平成元年、広島県土木建築部の材料試験業務の移管により、中区光南に材料試験室を設置

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 環境生活センターの事業

- ◆ 環境調査・分析（水、大気、土壌、騒音、振動、悪臭、生物）
- ◆ 排水分析、廃棄物調査、作業環境測定、ダイオキシン類分析
- ◆ 環境アセスメント、生物多様性保全
- ◆ 材料試験（建設資材）
- ◆ 飲料水検査・分析
- ◆ 温泉水検査・分析
- ◆ 微生物検査（食品・水道・環境）
- ◆ 食品理化学検査・残留農薬分析
- ◆ 食品製造施設総合衛生管理

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 社会貢献活動

### ■天満川左岸美化活動（毎週）

協会周辺の河川敷の散乱ごみを回収



### ■環境協前天満川クリーン作戦

天満川の河川内を清掃



### ■天満川自然観察会（干潟生物観察）

地元の町内会と近隣小学校の児童を対象に自然観察会を実施



～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

### ■平和記念公園一斉清掃

平和公園敷地内で散乱ごみを回収

### ■ごみゼロ・クリーンウォーク

きれいなひろしま・街づくりをめざし、指定コースの散乱ごみを回収

### ■献血活動

協会職員と近隣の住民に呼びかけ献血を実施



～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

# 新たな取り組み <新事業開発>

## ■女性専用フィットネスクラブを運営

“ファン ドゥ フィットネスかんぼきょう”

- 平成25年7月～オープン
- 広島市西区三篠町1丁目3-22 ☎:0120-293-158



～みんなの生命 (いのち) をまもりたい～

## ■女性専用フィットネスクラブを運営



区分	利用料金(税込)
入会金	4,860円
月会費	4,860円



区分	営業時間
営業日	平日・土曜日 9:30～13:00 15:00～20:00
休業	土曜日 15:00以降 日曜・祝日

～みんなの生命 (いのち) をまもりたい～

## ■キャラバンフィットネス事業

キャラバンカーに機材を載せて地方で週に1回、定期的なエクササイズを行う。

- 早瀬店（呉市音戸町）
- 安浦店（呉市安浦町）
- 小国店（世羅町）
- 熊野店（熊野町）

料金：2300円／月

\* ●は平成29年度に  
オープン



早瀬店



安浦店

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## ■Lov-a-Ball mini（新商品）の販売



**足裏のためのストレッチボール（解説本付）**

**好評発売中！ 2,500円（税別）**

## ■半日のリハビリ型デイサービスを運営

### 「リハビリサロンおひさま」

- 平成27年3月～開設
- 株式会社かんほきょうコミュニティサポートが運営
- 広島市安佐南区緑井1丁目10-7 ☎:082-836-6000
- 利用対象者:要支援・要介護認定者



～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## リハビリサロンおひさま



区分	営業時間
営業日	平日 8:30～17:30
休業	土曜日・日曜日・祝日

～みんなの生命（いのち）をまもりたい～

## 60周年記念事業

おかげさまで60年



住みよい未来をこれからも

- ①記念式典 12月1日 国際会議場
- ②社会貢献活動 ミヤジマトンボ生息地清掃  
里海・里山づくりプロジェクト
- ③感謝事業 公衛協への感謝、周辺町内会  
への感謝、顧客への感謝
- ④その他 各種PR、グッズ作成など

## 今後の課題

- 新たな領域の新事業開発
- 長期的な将来像を示す長期経営方針の策定
- 経営人材の育成
- ブランド創生と定着
- 事業継続計画 (BCP対策)
- 大学や他団体との協力体制を構築